



民官学（NPO 法人手賀沼フィルムコミッション、我孫子市、中央学院大学）
3者「フィルムコミッション事業」協力協定締結式

手賀沼フィルムコミッションと我孫子市、中央学院大学の3者は、市内へのロケ誘致の活性化を通じて、市の魅力を市内外へ情報発信していくことを目的に、フィルムコミッション事業に関する協力協定を締結します。なお、市と中央学院大学は、平成20年に連携協定を締結済みのため、今回新たな協定は締結しません。

民間のフィルムコミッション、自治体、大学の民官学の3者が連携し、フィルムコミッション事業の活性化に向けた協定を締結するのは、千葉県内では初の取り組みです。

本協定は、中央学院大学が法人設立125周年に合わせて、昨年11月から新たにロケの受け入れを本格開始したことを受け、検討を開始しました。同大学内には、一般的な教室以外にも、9階建ての吹き抜け、シースルーエスカレーター、屋上ヘリポートといった都心のオフィスのような建物があり、映像制作の関係者からもロケ地として非常に魅力的と評価されています。

本協定は、首都圏でも有数の人気ロケ地となっている布佐のファミレス跡地を管理する手賀沼フィルムコミッション、公共施設でのロケと撮影後のPRで実績を持つ市、民官学3者が連携することで、首都圏で選ばれるロケの街に向けて競争力の強化を図るものです。

【FC事業協力に関する協定における主な事項】

- (1) 市および手賀沼FCに寄せられた撮影情報および、ロケ地情報
の共有および情報交換に関すること
- (2) 撮影場所の選定、交渉及びロケハンの支援
- (3) 撮影支援作品を用いた各種の情報発信など

【協定締結式】

日時: 令和8年3月30日(月) 午前11時～11時30分

場所: 中央学院大学30周年記念館1階611小教室

出席者: NPO法人手賀沼フィルムコミッション 代表 高橋 邦夫 氏
中央学院大学 学長 大村 芳昭 氏
我孫子市長 星野 順一郎

※式後に、屋上ヘリポートなど2か所ほど
ロケ候補地を視察予定です。

※取材を希望する方は事前に秘書広報課広報室
(☎04-7185-1269)にご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市 企画総務部 秘書広報課
あびこの魅力発信室
担当: 深田、奈良
電話: 04-7185-2493

(参考)

民官学3者「フィルムコミッション事業」協力・連携



■今回新たに締結するフィルムコミッション連携協定

NPO 法人手賀沼フィルムコミッション ⇄ 我孫子市と中央学院大学

■平成20年に連携協定を締結済み

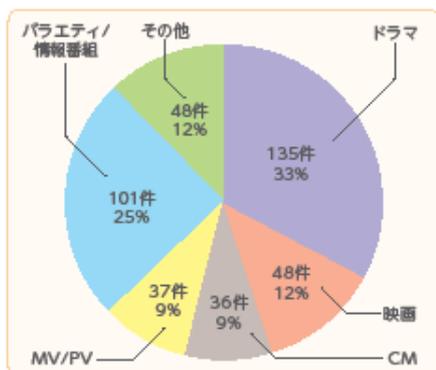
我孫子市 ⇄ 中央学院大学

■協定後の3者間の取り組みについて

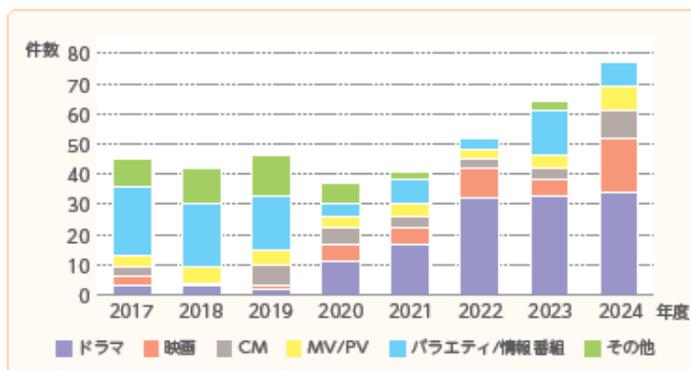
- ・我孫子市、手賀沼フィルムコミッションに市内ロケ地の照会があった際に、該当するロケ地があれば、制作会社側に中央学院大学を紹介し情報共有を図る。
- ・市ロケーションガイドに中央学院大学を掲載。また、「広報あびこ」に手賀沼フィルムコミッションの活動を紹介するコラムの掲載を予定。(年に数回程度)
- ・大学内の情報発信コーナーでPR サポーターの学生と協力して、学内と市内ロケ作品の情報発信を行い、「ロケの街あびこ」のPRと認知拡大に取り組む。
- ・大学や市内でロケ地紹介展示などを行う場合、ポスターや色紙の貸与など、3者相互に協力してロケの街あびこをPRする。

(資料)ロケ誘致実績

■制作ジャンル(2017~2024年度)



■市内撮影実績の推移(2025年3月末現在)



・2017年度~2024年度の7年間で405本の作品を支援。昨年度のロケ本数は、5年前の約2倍で、2020年度以降は毎年記録を更新中。直近、約7割はファミレス関係のロケ。

■中央学院大学でロケ受け入れ本格開始後のロケ風景(2025年11月30日)

2月放送開始の新番組「超宇宙刑事ギャバン インフィニティ」第1回放送分収録風景 テレビ朝日系 24 局ネットで放送



体育館



学生会館 Via



研究棟

※テレビ関係者からは、同大学は、都心のオフィスのような雰囲気もあり、都内からのアクセスも良いので、新たなロケ地として、非常に魅力的だと高評価を受ける。